



河小だより

校区内
全戸回覧

7月19日発行

2学期も、優しく、温かく・・・

校長 野上 孝

5年生27名は、7月7日（木）、8日（金）と、潮津の里に自然体験学習に行ってきました。その二日目の朝食準備でのことです。私は引率の職員と二人で、朝食を食べるためのテーブルを準備していました。テーブルといっても、木で作られた足組に、重いベニア板を乗せるだけの簡易なものです。私たちは、元々置いてあった所から日陰になる場所を探して、テーブルの場所を移していました。

しばらくして、二人の男の子が来るのが見えました。すると、その子たちは私たちがテーブル用の板を重そうに運んでいる姿を見て、「校長先生、手伝います!」と言ってさりげなく運び始めました。その姿を見てか、他の子たちも次々と手伝ってくれたのです。

前文は一例ですが、この他にも、思うようにテントが組み立てられずに困っている友達を進んで助ける姿。みんながいなくなった後も、係の子が最後までテーブルをきれいに拭く姿など、たくさんの素晴らしい姿が見られた5年生自然体験学習でした。

他の学年もこの1学期間に素晴らしい成長が見られました。低学年は毎日水やりや観察を継続して行いました。1年生は、大きなアサガオをたくさん咲かせました。2年生は、JAの方の指導をいただきながら野菜を育て、いろいろな種類の野菜の収穫ができました。中学年は見学や体験を通して、新たな気付きをもつことができました。3年生は、総合的な学習や社会科で太鼓体験「たたこう館」に出かけたり、地域の商店のよさを調べたりしました。4年生は、総合的な学習で鬼太鼓等を見せていただくなど、佐渡の伝統芸能を調べました。6年生は、学校便り第3号でお伝えしたとおり、会津への修学旅行で多くの学びを得てきました。

自分のことだけでなく、周囲のこと、相手の気持ちを感じとり、今の自分のとるべき行動を考えられる子どもたちは本当に素敵です。全校155人全員が相手のことをしっかりと考えられる子になれるよう、今後も成長をしっかりと支えてまいります。1学期間、本当にありがとうございました。子どもたちにとって、事故やけが、病気のない夏休みになりますように、よろしく願いいたします。

【河原田は歴史の宝庫です④】「校舎」*****

今の前の校舎(木造校舎):昭和10年



今の校舎(鉄筋校舎):昭和61年

